

# 社会貢献・地域貢献

持続可能な社会は、地球環境を守るだけでなく「みんなが幸せに暮らしていくことができる社会」です。ユニーはその実現のために社会貢献活動を推進しています。そしてユニーの店舗は市民の皆様やNPO・自治体と一緒に、頼りになる「地域のコミュニケーションセンター」としての役割を果たしていきます。

## 社会貢献活動

### 難民衣料救援

ユニーはNPOや地元企業のボランティアと協働で、お客様の家庭で不用になった衣料品を回収して、日本救援衣料センターを通じて、アジア・アフリカ・南米に送りました。この事業には日本通運にも協力していただきました。

衣料品回収店舗	実施日	協力機関	回収量(t)	参加者数(名)
アピタ刈谷店	2012年10月13日	デンソーボランティア支援センター	22	483
アピタ千代田橋店	2013年5月22日	日本救援衣料センター 名古屋を明るくする会	15	400
アピタ刈谷店	2013年6月8日	デンソーボランティア支援センター	16	471
アピタ安城南店	2013年6月15日	デンソーボランティア支援センター	11	275
アピタ豊田元町店	2013年6月29日	トヨタ紡織ボランティア	5	220



デンソーボランティア支援センター



名古屋を明るくする会



トヨタ紡織ボランティア

### 「エコとくお買い物券」プレゼント企画

家庭で不要になった衣料品を回収し、リサイクル資源として自動車の内装材に活用しています。回収に協力してくれたお客様に、アピタ・ピアゴでのお買い物に使用できる「エコとくお買い物券」をプレゼントしました。エコとくお買い物券の使用で1枚につき2円を、ユニーから災害支援や緑化活動に寄付しました。



エコとくお買い物券

### エコとくお買い物券・使用実績と寄付金

	企画	直営 使用枚数(枚)	専門店 使用枚数(枚)	使用枚数 合計(枚)	寄付単位 (円)	寄付金 (円)	寄付先
2012年 5月	衣料品引取り (アピタ・ピアゴ)	334,294	39,666	373,960	2	747,920	公益社団法人 国土緑化推進機構
2012年10月	衣料品引取り (アピタ・ピアゴ)	628,130	64,873	693,003	2	1,386,006	公益社団法人 国土緑化推進機構
	合計	962,424	104,539	1,066,963		2,133,926	

### 世界の医療団 ～スマイル作戦キャンペーン～

「世界の子ども達を笑顔にしたい」と先天性やけどがや病気で、戦争などで傷を負って、顔に手術が必要な途上国の子ども達に医療を施し笑顔を贈る活動です。2012年度には12店舗で開催し、2,369名の方々が参加、子ども達にメッセージをいただいたり、661万円もの寄付金振込の手続きをしてくださりました。



募金活動



リーフウォーク稲沢でのイベント

### エコキャップ運動 ～世界の子ども達にワクチンを～

2012年7月から2013年6月までの期間に集まったエコキャップは809万3,600個でした。途上国の9,520人の子ども達にワクチンを送ることができました。この活動は、お客様から店舗に寄せられたエコキャップを、近隣の読売新聞販売店の方が回収して、新聞を運んできたトラックの帰り便で工場に集約、リサイクル業者に届けられる、というたくさんの方の善意で行われ、多くの子ども達の命を救っています。



エコキャップ推進協会から感謝状を受ける佐古社長



読売新聞販売店が定期的にキャップを回収



NPO法人JCVを通じ、発展途上国の子ども達にワクチンを届けます

## 募金活動

### 盲導犬育成キャンペーン「ワンステップ」

盲導犬を育てて目の不自由な方に役立てていただくキャンペーンを実施しました。11月期の1カ月間にペットフードの販売金額の1%、34万7,000円を全国盲導犬施設連合会へ寄贈しました。愛犬家の善意が届けられたキャンペーンです。

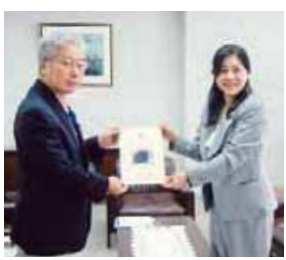


全国盲導犬施設連合会から表彰



### WFP(国連世界食糧計画)支援活動

ユニーはWFP協会参加企業として、従業員を対象に「ワンコイン募金」を実施しています。「ポケットのワンコインで、飢餓に苦しむ途上国の子ども達に給食をプレゼントしよう」と社内会議の出席者や社員食堂利用者に協力を呼びかけています。2012年度は103万円を寄付しました。



WFP協会から感謝状を受ける前村会長

## UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)支援活動

世界では多くの人々が内戦や戦争に巻き込まれていたり、宗教や人種、政治的な立場が違うといった理由で、迫害を受け、生命の安全をおびやかされています。そのため故郷から逃げ出さざるを得ず、他国に避難した「難民」、国内の別の地域に避難した「避難民」が人々が安心して生活に戻れるよう支援する活動を行っています。



店舗での募金活動

## AJU自立の家 車いすセンター・ピア名古屋

1982年より旧ユースタアの従業員で続けられてきた「車いすの無料貸し出し」活動を支援する募金活動を、2009年からはユニーが引き継ぎ実施しています。2012年度は100万円を寄付しました。また、知的障がい者授産施設ピア名古屋が多治見市の修道院で収穫したブドウで醸造したワインを販売し、障がい者自立支援を行っています。

## 愛の1円玉募金

各店舗の店頭にて「愛の募金箱」を設置し、お客様・お取引先様・従業員から善意の募金を集めています。集まった募金は、地域の社会福祉協議会や福祉団体へ寄付しています。

中京地区	10,404,254円
関東地区	2,151,444円
山静地区	764,469円
北陸地区	975,355円
合計	14,295,522円



愛の1円玉募金箱と感謝状



AJU車いすセンター



エコ博でピア名古屋のワイン販売

## 東日本大震災支援

2011年3月11日の東日本大震災は大きな被害をもたらしました。ユニーでは発生当初から迅速に災害支援活動を開始し、支援物資や義捐金を届けてきました。現在も被災地では復興事業が行われていますが、失われたものは大きく、まだまだ支援活動が必要です。ユニーでは特に「子ども達の未来のために」、他の企業や団体と協働で、お客様と一緒に支援活動を行っています。

### 子ども達の進学支援

ユニーとサークルKサンクスは、大震災で親を亡くした子ども達が将来の夢をあきらめずに進学できるよう、「公益財団法人みちのく未来募金」を通じて2012年より10年間にわたり支援をしていきます。

### ブックオフとのチャリティーで絵本・文具を寄贈

お客様の家庭にある、いらなくなった本やCD、ゲームなどを店舗(アピタ阿久比店、リーフウォーク稲沢、ラスパ御嵩、アピタ江南西店、アクアウォーク大垣、アピタ知立店)で回収、ブックオフに引き取ってもらい、買い取り金で東日本大地震被災地の子ども達に絵本と文房具を贈りました。



家庭で不要になった本、CD、ゲームの回収

寄付された本・CD・ゲームの点数	4,381点
寄付金額	39万5,145円

### ベルマークを集めて被災地の子ども達を支援

2012年に引き続き、1月10日から2月19日の期間、ユニー全店のサービスカウンターと事務所で、お客様と従業員からベルマークを集めました。集まった50万点はベルマーク教育助成財団名古屋事務所に寄贈し、東日本大地震で被災した子ども達への学用品支援に使われます。この活動は、キリンビバレッジとの協働で行っています。



回収したベルマークとキリンビバレッジ担当者



サービスカウンターでベルマークを回収

### 被災地の健康対策、マスクを寄贈

大震災から季節が一巡し、寒さが厳しい東日本では、風邪やインフルエンザ予防のためにマスクが必需品です。ユニーは、被災地に使い捨てマスクを約40万箱寄贈しました。皆さんの健康が守れたと、多数の方より感謝状をいただきました。



マスクを受け取った仙台の皆さん

### 学生たちとクリスマスのチャリティーコンサート

リーフウォーク稲沢で、名古屋コミュニケーション専門学校(通称:コメ)の学生達のチャリティーコンサートを開き、お客様から寄せられた募金で被災地の子ども達に文房具を贈りました。学生達はプロのボーカリストを目指していて、アカペラのゴスペルは本格的で迫力があり、お客様も聴き入っていました。クリスマスに心温まるコンサートでした。



クリスマスチャリティーコンサート

### 被災地の子ども達の心に夢と力を!企画

花王との協働で、被災地の子ども達に、絵本613冊(84万3,569円)を寄贈しました。この企画は、ユニーとサークルKサンクスの店舗で、1カ月間にお客様が購入した花王製品の点数に応じて寄付をしたものです。寄付先の7カ所の小学校、幼稚園、保育園から感謝の手紙が届きました。



絵本を受け取り笑顔を見せる子ども達



## 南三陸町復興支援「光のカケラプロジェクト」

東日本大震災復興支援として、「光のカケラプロジェクト」を行いました。エコロジーブランド「ECOMACO」による未来を担う子どもたちの「色育」や「エコ活動」を啓発するプロジェクトに賛同し、活動を推進しています。



ユニーでは、東日本大震災被災地の応援と防災意識の向上

色育 バイオマス素材の紹介の3つを大きなテーマとし取り組みを行いました。また、P&Gとの協働プロジェクトとして、アビタ・ピアゴでのP&G製品売り上げの1%を活動資金として支援しています。

### 南三陸町でのワークショップ

第一フェーズとして、東日本大震災の被災地である宮城県南三陸町でワークショップを行い、参加した女性や子ども達に色が元気とパワーをもたらすことを伝えました。まだ復興途上にある南三陸町の女性達に“色のパワー”で少しでもハッピーになってもらいたいと思います。南三陸町での活動は、NPOウィメンズアイとの協働で実現しました。



素材や色について、ECOMACOの代表岡さんにレクチャーしていただきました



洋服の端切れ(バイオマス素材)を使い、ポストカード、エコバッグを作りました



ワークショップでは色によって力を貰うことができる、色は人をハッピーにするということが実感できました



ECOMACOの洋服を身にまとい、笑顔の参加者

### リーフウォークでのイベント

第二フェーズとして、2013年5月11・12日にリーフウォーク稲沢にて南三陸町復興支援イベントを開催しました。南三陸町の被災状況の紹介や南三陸町からゲストを招いての防災についてのトークショー、バイオマスプラスチック繊維を草木染めした素材を使っのファッションショーやワークショップなどのお客様参加型のイベントを開催しました。



津波の高さ  
赤...南三陸町歌津(15.9m)  
青...南三陸町志津川(14.7m)

メイン会場には南三陸町を襲った津波の高さを押し、津波の大きさを伝えました



実際に津波に遭ったゲストとのトークセッション



P&Gの皆さんと前村会長



ECOMACOによる洋服の端切れを使ったワークショップ



バイオマス素材の端切れでハガキをデコレーションしました



P&Gパフューマー(調香師)による香りづくりワークショップ



リデザイン プロジェクトのチャリティ販売(ユニーブース)



ECOMACOによるバイオマス素材のファッションショー



サステイナブルコーヒーの試飲(珈琲工房ひくちのブース)



## 体験型イベント「エコ博」

環境にやさしいお買い物からエコライフを始めませんか。ユニーはお客様と一緒に持続可能な社会を目指しています。各エリアのモール型店舗やアピタで、地球にやさしいライフスタイルの体験型イベント「エコ博」を開催しました。環境に関心のある方も、そんなに意識していなかった方も、エコ博に参加して「今日からエコライフ」を始めることが、未来の子ども達に美しい自然を残すことにつながります。

### アピタ誕生30周年記念「エコ博」を開催

2012年はアピタ誕生30周年の年でした。ライフスタイル提案型の店としてスタートしたアピタでは、「これからの店舗は全てエコストアでなければならない」と、各エリアのNPOや自治体と協働で、お客様と一緒に創るエコストアを目指して環境貢献活動を進めています。

### アピタ長津田店

横浜市にある大型店舗アピタ長津田店で、神奈川県・横浜市との協働により、神奈川県との包括協定を記念して「エコ博」を開催しました。県や市のブース、環境省の「活かそう資源プロジェクト」のブースやNPOの「減装ショッピング」、WFP協会の「国連世界食糧計画」など、多彩な内容でたくさんのお客様に参加していただきました。



お買い物のついでにエコ博で環境活動



「水のさと」ブース(神奈川県) コミの分別ゲーム(横浜市)



WFP協会(国連世界食糧計画)子ども達を飢餓から救おう



電気自動車の試乗会



NPO減装ショッピング

### プレ葉ウォーク浜北

静岡山梨エリアでは、浜松市のプレ葉ウォーク浜北で開催しました。地元浜松市や静岡県からの出展や富士常葉大学の学生達が世界遺産富士山の自然や文化を劇にして演じてくれました。また名古屋港水族館の「アカウミガメの子亀と子ども達のふれあい」が人気でした。



3R推進展(浜松市)



静岡県地球温暖化防止活動推進センター



全国盲導犬施設連合会のデモンストレーション



富士常葉大学の学生たちのエコクラフトと環境劇「富士山の生きもの」



天ぶら廃油回収(食品リサイクルループ)のブース(静岡油化工業)



アカウミガメとのふれあい(名古屋港水族館)



### アピタ福井大和田店

北陸エリアではアピタ福井大和田店で開催しました。福井市中央卸売市場で開催された福井市環境展と連動しスタンプラリーを実施。企業や地元NPO・団体の展示、名古屋市からは名古屋港水族館、愛知県から子ども環境ミュージカル「劇団シンデレラ」も出演しました。



福井市中央卸売市場での福井市環境展



たくさんの企業、NPO、団体が出展



金沢大学・香坂先生による「生きもの語り」



「海のクイズ」で盛り上がるステージ(名古屋港水族館)



ESDがテーマの子ども環境ミュージカル



NPOエコネットふくいによる牛乳パックのエコ工作

### アピタ各務原店「環境展」

岐阜県のアピタ各務原店では、東海三県一市グリーン購入キャンペーンのイベントとして、岐阜県と店舗が協働で「環境にやさしいお買い物」をお客様に楽しみながら知っていただく活動を行いました。



環境活動ブース(岐阜県)



サステナブルコーヒーのお話し(珈琲工房ひくち)



地元音楽家のステージ



環境紙芝居(店舗の従業員がナレーション)

### 大垣市環境市民会議「エコフェア」

環境活動に熱心な岐阜県大垣市では、大垣城ホールで大垣市環境市民会議の環境フェアが開催され、ユニーも環境展示とエコ工作、環境紙芝居で参加しました。



環境クイズ



エコ工作は「マイ風呂敷づくり」



## ESDをテーマに「エコ博」を開催

2013年は、ユニーグループ・ホールディングス誕生記念の「エコ博」を開催しました。2014年に愛知・名古屋で開催される「国連ユネスコのESD(持続可能な開発のための教育)国際会議」に協賛して、未来の子ども達を主役にしたエコ博です。



### リーフウォーク稲沢

リーフウォーク稲沢でのテーマは「エコライフが地球を守る」。エコ博に賛同して、地元稲沢市やたくさんの企業・NPOが参加してくださいました。それぞれが推進している環境活動を展示やステージで紹介し、お客様も一緒になって楽しみながら学んでいただきました。



たくさんのお客様に楽しんでいただきました



出展者がそれぞれのメッセージを述べました

### エコ博は子ども達が主役です

子どもの時に学んだことは、大人になって「ライフスタイル」を選択する時にきっと役に立ってくれるはず、地球環境を守ること「みんないっしょに・つづく・めぐる」が、今年のエコ博のテーマです。



子どもミュージカル



ライオンのブースで水の大切さを学びました

### エコ博ガイドツアー

会場を一緒に回ってエコを楽しく学ぶガイドツアーを実施しています。案内役はユニーのインタープリター、ボランティアの皆さんです。



ユニーのブースでリサイクルを学びました



地元稲沢市ブースでグリーンカーテンの展示を見学

### 私達の食べているものは、みんな命です

環境で一番大切な「人の命」、食べることを学ぶブースです。



NPO Let's食の絆のブースで「食事バランスチェック」



明治ブースで牛乳のお話を聞きました。

### 生物多様性

私達はいろんな生き物と一緒に生きています。生き物に触れて命の大切さを学んだり、遠いアフリカの動物の話をお聞きしました。



日本モンキーセンター「キッズズー」生きものとふれあい



アフリカの野生動物と環境問題のお話

### エコ工作

子ども達が夢中になって、「要らないものから、新しいすてきなものを創る」エコ工作。一生懸命に創った、子ども達の宝物です。



光のカケラ マイバッグづくり



牛乳パックの紙すき

### その他の催し



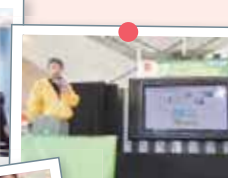
花王のせつし丸くんのステージ



トヨタ白川郷自然学校のブース



人形劇団 ミニ天井



キリンの環境活動についての講演



日本ハムのブース



全国牛乳容器環境協議会ブース

### アクアウォーク大垣

アクアウォーク大垣は日頃から地域の皆様と一緒に環境活動を推進しています。緑地は「レジ袋 市民の森」と名付けられ、エコ博ではここで採取したハーブでブーケ作りをお客様に体験していただきました。



環境アンケートでリサイクルについて知ってもらいました



岐阜県園芸福祉協会の香りブーケづくり



サスティナブルコーヒーの試飲



まのあけみさんのふるさと歌コンサート



大垣市環境市民会議の牛乳パックの紙すき工作

### けやきウォーク前橋

群馬県前橋市のけやきウォーク前橋は、ユニーで最初にエコ博を開催した店です。毎年地元の企業や自治体が参加しており、お客様にも楽しみにしていただいています。



けやきコート



ユニー環境展



前橋市ごみの分別釣りゲーム



段ボールハウス



エコ工作



## 地域貢献

ユニーは頼れる「地域のコミュニティーセンター」として、地域貢献活動を行っています。そして自治体との協働で地域貢献に努め、さらにお買い物を通して社会貢献を果たしていきます。

### 自治体と包括協定を結び、地域に貢献

ユニーは店舗を出店している自治体と順次包括協定を結び、地産地消など地域の活性化や環境保全、災害時の支援など地域のために努めることを約束しました。2012年度は千葉県、岐阜県、石川県、三重県、静岡県、神奈川県と締結し、地域で活動を行いました。

関東地方では初めて「地域振興・地域貢献に関する包括協定」を締結しました。



千葉県森田知事と締結

東海地区では愛知県に次いで岐阜県と包括協定を締結し、その内容は地産地消、食育、観光振興、災害対策、環境保全などの13項目に及びます。その後、三重県とも包括協定を締結し、内容は県民サービスの向上と地域活性化を図ることを目的として、県産品の販売、健康増進、災害対策、環境保全などの11項目になります。また、岐阜県、三重県と愛知県、名古屋市との共催で、消費者に環境に配慮したお買い物を薦める「三県一市グリーン購入キャンペーン」を開催しました。



岐阜県古田知事と締結



三重県鈴木知事と締結



東海三県一市グリーン購入キャンペーン

北陸地方では石川県と「連携と協力に関する包括協定」を締結し、内容は環境保全、地産地消の推進、観光振興、子育て支援、防災など11項目です。また、能登半島の「能登の里山里海」が世界農業遺産に登録され、その記念事業として、石川県と共催で親子スタディツアーを実施しました。



石川県谷本知事と締結



能登半島 世界農業遺産「スタディツアー」を共催

静岡県と「連携に関する包括協定」を締結しました。県民サービスの向上と地域活性化を目的とし、地域の安全・安心の確保、災害時の支援、観光や県産品の情報発信など9項目です。夏休みには世界文化遺産を目指す「富士山」や「牛乳パックリサイクルのトイレトペーパー」を学ぶ親子環境教室を共催しました。



静岡県川勝知事と締結



夏休み親子環境教室を共催

関東地方では2件目となる、神奈川県との包括協定を締結しました。内容は地産地消の推進、子育て支援、暮らしの安全・安心、災害対策、環境保全、エネルギー対策など10項目です。横浜市のアピタ長津田店で「エコ博」を県や市、企業が協働で開催し、お客様と一緒に環境について楽しみながら学びました。



神奈川県黒岩知事と締結



横浜市アピタ長津田店でエコ博を共催

愛知県	2011年 11月 21日
千葉県	2012年 3月 21日
岐阜県	2012年 6月 26日
石川県	2012年 8月 29日
三重県	2012年 9月 5日
静岡県	2012年 9月 18日
神奈川県	2012年 11月 27日

### 地域の緑化活動を支援

レジ袋使用削減のために、レジ袋無料配布を中止して、必要なお客様には有料レジ袋を購入していただいています。そしてユニーは、購入枚数1枚につき1円を、地域の環境活動に寄付しています。

#### 大垣市の「レジ袋 市民の森」

岐阜県大垣市のアクアウォーク大垣には、大垣市環境市民会議と協働で作り上げた「レジ袋 市民の森」があります。市民によるグリーンサポーターが木や花の管理に活躍しています。



レジ袋 市民の森サポーターの表彰



グリーンサポーターの活動

#### 名城公園「花の山エリア」プロジェクト

名古屋市民憩いの場の名城公園の「花の山エリア」に「ユニーの花壇」を市民の皆さんと一緒に作っています。花を楽しみ地球温暖化防止にも努めています。



名古屋市民と一緒に花植えする佐古社長（右）



ユニーの花壇